

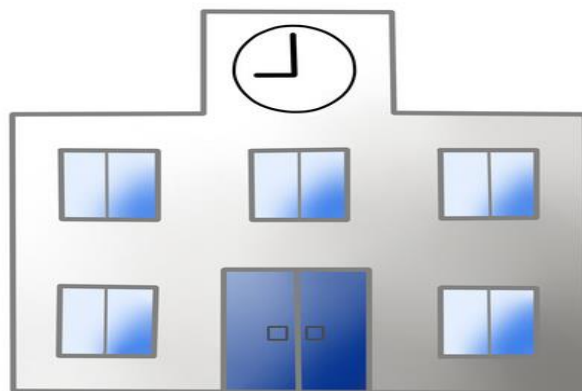
市民とギインの懇談会 2022

学校のことなど

- 夏休み中に、教職を目指す大学生を学習指導補助員として採用して鶴っ子サマースクールを実施します。
- 中学3年生を対象に実用英語技能検定の検定料を助成します。
- 生活困窮者世帯の児童を対象に、学習支援事業を行います。

- ICT教育環境の充実のための支援員等を配置し、ICT機器を活用した授業の質の向上を図ります。

- ハイパーQUの実施により児童生徒への適切な支援に努めます。
- 教育相談、いじめ防止対策、教育支援室「アペルト」等いじめ対策・不登校支援を行います。
- 藤小に通級指導教室を新設します。



- 学校給食材料の物価高騰分を市が負担します。
- 部活動指導員を配置します。

- 学童保育室の運営を支援します。
- 新町小学校の増築校舎を改修し、学童保育室を新設します。
- 学童保育室の食材費や光熱費の物価高騰分を市が負担します

- コロナ対策備蓄品の増加に対応するため、避難所となる小・中学校13校の体育館付近に防災倉庫を増設します。

- 通学路安全総点検で指摘された箇所
の安全対策として、グリーンベルト、横断防止柵等を設置します。街灯のLED化、走行車線スクールゾーンを鮮明にします。

子育てのことなど

鶴ヶ島市子育て世代包括支援センター

保健センター

☎271-2745



〈児童・家庭総合相談窓口〉 市役所子ども支援課

☎271-1111



- 乳幼児健康診査・新生児聴覚検査のほか、3歳児健康診査で、屈折検査機器を用いた目の検査を開始します。
- 産後1か月の産婦健康診査の費用を助成します。

- 保健師などの各種専門職が相談を受け付けます。
- 親子相談 ●乳幼児すこやか相談
 - もぐもぐ教室
 - 双子ちゃんパパ・ママの集い

- 多子世帯の子育てを応援します。
- 鶴ヶ島市多子世帯応援金
第2子10,000円
第3子以降50,000円

- コロナ禍、親子で楽しめる事業
- 乳幼児向けの電子書籍を増やします。
 - 文化財を活用した謎解き周遊イベントを10～11月に実施します。

- こども医療費、ひとり親家庭等医療費、重度心身障害者医療費について令和4年10月から窓口払いの不要地域を埼玉県内全域に拡大します。

- 新型コロナウイルス感染症による影響から、食費等の物価高騰に直面する子育て世帯に、児童一人当たり10,000円を支給します。

- 新型コロナウイルス感染症が物価高騰にも影響していることから、低所得の子育て世帯に給付金を支給します。
児童一人当たり50,000円

- 保育施設等の給食材料の物価高騰分を市が負担します。
・保育施設（54施設）